

福祉 つるみ 72

点字・録音版も!

【第72号】2013年6月1日発行 / 編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

ボランティア募集 & イベント情報

問合せ先のないものは、
すべて鶴見区ボランティアセンター
(区社協内 ☎504-5625)へ

この夏、いちばん どきーンとするイベントです

障害児と接するのは難しい? でも
そんな不安も始まってみたら吹き飛びます。
子どもたちと一緒にこの夏、
楽しい時間を過ごしませんか?

【内容】 障害のある子ども(小1~高3)と遊ぶ
【対象】 高校生以上
【謝礼】 1日につき1,000円、ボランティア研修・子どもとの顔合わせ会(7/20)あり。
【申込】 ①希望するコース②研修参加の可否③氏名④住所⑤TEL⑥E-Mail⑦年齢⑧学校名・学年又は職業⑨応募動機を明記の上、FAXまたはE-Mailにて
【サマフレ専用メールアドレス】
summerfriend@yturumi-shakyo.jp
【締切】 6/25(火) 応募者多数の場合は抽選

コース	月日	活動時間(予定)	会場	内容
5	7/29(月)	10:00~15:00	鶴見市場地域ケアプラザ	うどんづくりと緑日遊び
6	7/30(火)	10:00~15:00	矢向地域ケアプラザ	お買いもの体験とロールパンサンド魚拓作り!自分だけのオリジナルお魚が浮かびあがります
7	7/31(水)	10:00~15:00	寺尾地域ケアプラザ	ホットプレートで作る“デンパートースト”音楽遊びをしよう!&ホットケーキを作ろう
8	7/31(水)	10:00~14:00	ふれ〜ゆ	プールに行こう
9	8/1(木)	13:00~16:30	總持寺	總持寺で、お坊さんと遊ぼう!
10	8/5(月)	10:30~12:30	駒岡地域ケアプラザ	お弁当を作ろう!!
	8/25(日)	10:00~15:00		駒岡の畑で野菜をとって、カレー作り・工作ぶんぶんごまを作ろう
11	8/6(火)	9:30~16:00	ソレイユの丘	マイクロバスでソレイユの丘へ!ハーベキューをしよう!
12	8/7(水)	10:00~15:00	生麦地域ケアプラザ	つくってあそぼう
13	8/8(木)	9:15~12:00	鶴見川漕艇場	爽快な競技!ボートを経験してみよう!
14	8/10(土)	9:30~14:30	ふれ〜ゆ	プールに行こう
15	8/21(水)	9:45~16:30	浅草花やしき	電車に乗って花やしきに行こう!
16	8/22(木)	10:00~14:00	ふれ〜ゆ	プールに行こう
17	8/23(金)	10:00~15:30	潮田地域ケアプラザ	ホットプレートでパンケーキづくり&しゃぼん玉で遊ぼう

Let's夏ボラ2013 ~始めなければ変わらない~

夏休み期間にボランティア活動に
挑戦してみませんか?
やってみたい!という気持ちが
あれば大丈夫。3日間の活動は、
きっと素敵な経験になります。



内容 ●区内の福祉施設・作業所・ボランティア団体などでの体験
日時 ●◆オリエンテーション: 7月26日(金)16:00~17:00または27日(土)14:00~15:00
◆活動: 7月29日(月)~8月16日(金)のうち原則3日間
◆全体会: 8月22日(木) 14:00~16:00
対象 ●区内在住・在学の中~高校生
申込 ●7月1日(月)~6日(土) 13:30~17:00
※申込用紙を区社協に来所にて提出(本人のみ可)。
申込用紙は区社協(窓口・HP)及び区内学校にあります。
参加費 ●300円(保険料として) ※その他活動先によっては自己負担あり(交通費・食事代など)

手話サークルf-net

「今日から使える手話入門講座」参加者募集

【日時】 9月12日(木)~11月21日(木) 全10回
毎週木曜日 18:30~20:30
【会場】 鶴見区福祉保健活動拠点(鶴見区中央4-32-1 UNEXビル6階)
【受講料】 1,000円(テキスト代含む)
【申込先】 住所、氏名、電話番号を明記の上、担当までに、ご連絡ください。
中山...電話: 090-7943-6356
Eメール: boomanadoor@docomo.ne.jp
丸井...ファックス: 044-222-3310
【締切り】 7月31日(水) 必着。定員20人(初心者歓迎)

福祉つるみ ボランティアカメラマン大募集!

本紙の表紙写真を撮影して下さるボランティアを募集します。
写真撮影が好きな方、ぜひご応募ください。7月15日までに、
鶴見区社協(福祉つるみ担当者)までご連絡ください。

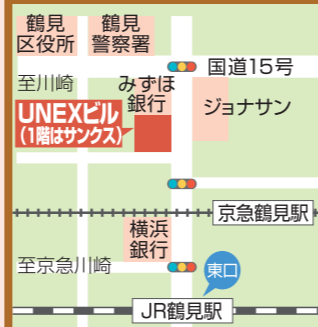
- 区内在住で、デジタルカメラでの写真撮影が好きな方
- カメラはご本人のものを使用します
- 撮影にあたって、謝金はありません
- 9月・1月に開催する編集委員会にご出席いただきます(交通費支給あり)

※応募者多数の場合は、事務局にて調整のうえご連絡します。

鶴見区社協より <http://www.yturumi-shakyo.jp/>

「表紙クイズ」& 愛読者アンケート QUOカードをプレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答②郵便番号・住所・氏名・電話・性別・年齢③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、7月31日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は発送をもって代えさせていただきます。前号の正解は②鶴見保育園の空でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを。



〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F
鶴見区社会福祉協議会
☎504-5619 ☎504-5616 Eメール: info@yturumi-shakyo.jp

ボランティア活動

特集 学校・企業・団体の



できることを
ひとつずつ...

いっほ
いっほ!

表紙クイズ **ここは鶴見のどこの空?** 応募方法はウラ表紙をご覧ください
区内の学校、企業などでもボランティア活動が盛んです
①鶴見大学 ②東高等学校 ③矢向中学校
撮影者: 白鳥 威 (2013年4月22日撮影)

ボランティア活動

- 活 …活動内容・活動歴やメンバー構成など
- ♡ …ここが自慢!



人と人の架け橋になろう

鶴見大学ボランティア推進委員会

3年前の3.11。「何でもいいからできないか」という思いから宮城県気仙沼市で学習支援を始めて以来、春・夏・冬と現地を訪ねています。その後、活動は地元鶴見でも広がりました。参加するメンバーは経験を積むたびに人と人のつながりを実感しています。※8月は3週間にわたり気仙沼で活動の予定

- 活 ●気仙沼市での学習支援、口腔ケアなどの医療ボランティア、気仙沼復興支援グッズ販売 ●鶴見警察からの依頼で防犯活動、区からの依頼で学習支援活動など ●学生、社会人を中心に20～30人 ●定例会(毎週水曜18:00～)
- ♡ ●ボランティア経験を通じて、子どもや地元の人から多くを学んで帰ってくる ●経験を重ねて「継続」の力を実感すること ●教職員も「気づき」やボランティアへの考えが変わってきたこと

▲小学生にブラッシングを指導しました

◆活動報告会 & 写真展◆

6月18日(火)10:15～11:15

鶴見CIAL 禅カフェ / 参加費1,000円(お茶代)

※写真展は6月18日(火)の10:00～21:00まで禅カフェ店舗前で開催



鶴見区内のイベントで復興グッズを販売しました

ボランティア体験は進路の指針にも

横浜市立東高等学校

学校全体で積極的にボランティア活動に取り組んでいます。生徒のボランティア体験は「何気ない場面で人へのやさしさや思いやりとして表れ、自らの進路を考える上で指針になっているのでは」と、生徒を見守る宮崎健一先生は言います。

- 活 ●1・2年生対象のボランティア講演会 ●近隣の小学校にスポーツ、音楽の技術指導(部活動単位) ●保育ボランティアへの参加(家庭科授業の延長) ●希望生徒を募り地域、自治体などが主催するボランティア活動への参加

- ♡ ●生徒自らが考え、取り組んでいく姿勢



5月17日に行われたボランティア講習会

かかわる人全員が楽しめるイベント

横浜労働福祉協議会東部支部

加盟労組・団体が全面協力する「勤労者ふれあい祭り」。年ごとにボランティア参加者の家族も訪れ、楽しむイベントに。幹事会では自然災害時のチャリティー活動も検討するなど、アイデアを出しあって充実を図っています。

- 活 ●ふれあい祭りに対する加盟労組・団体の積極的な協力 ●ボランティア活動への家族、職場の理解
- ♡ ●運動会など催事でのボランティア活動 ●「勤労者ふれあい祭り」の主催 ●障害のある人への支援など



◀毎年多くの人がかかわるふれあい祭りにやってきました(去年の様子)



物産市で福島復興支援

つくの商店街協同組合

事業者として、被災地の産品販売を手助けしようと近くの小学校にもボランティア募集などの応援を頼み、福島の販売者を招いて物産市を開催しています。「できることを続けようという意識が定着した」と理事長の高橋英昭さんは言います。

- ♡ ●ボランティア活動も評価されて平成25年度「かながわ商店街大賞」準大賞を受賞

▶にぎわいをみせる「150円商店街」のイベント



写真鎌田裕二◎つくの商店街協同組合

お客様、地域の方々に愛される店舗を目指して

マルハン鶴見店

店舗周辺を30分近く清掃するほか、エコキャップやプルタブ回収にも取り組み、車いすやワクチンと交換し、寄付しています。



地域と親密な関係に

パチンコ吉兆グループ

鶴見区社協への物品寄付、「鶴見川サマーフェスティバル」実行委員会への参加を通じて、地域との親密な関係をつくっています。

工場周辺の路上清掃

旭硝子(株)京浜工場

トラック、乗用車から捨てられているらしい弁当、飲料などのゴミを回収。工場周辺と路上美化に取り組んで10数年になります。



防災イベントなどを通じて

ふれあいを増やす

ナイス株式会社

ハマロードサポーターとしての路上清掃は23年目。防災イベントには地震体験車や講師を派遣、店舗スペースの貸出しも行っています。

自分にあった活動
素敵なボランティアとの出会い

鶴見区 ボランティアセンター

鶴見区ボランティアセンターは、身近なボランティア活動の相談窓口。鶴見区内の様々なボランティア情報を紹介しています。企業からのボランティア相談、福祉教育の相談などにもお応えします。



電話 045-504-5625
FAX 045-504-5616
メール vc@yturumi-shakyo.jp
鶴見区鶴見中央4-32-1
UNEXビル5階(鶴見区社協内)
月～土曜日の午前9時～午後5時
(日・祝日と12月29日～1月3日を除く)

善意銀行寄付者

善意の寄付をありがとうございました
平成25年1月1日～4月30日
()内は期間内の寄付回数

金銭寄付者(敬称略・順不同)

- 岩澤 多鶴子(4) ●(株)ニュー・トーヨー(2)
- NPO法人 ヘルパーステーションあしほ ●潮田町二丁目町会 ●鶴見区自治連合会婦人部 ●平井 洵子(3) ●旭硝子労働組合京浜支部 ●小野 梅子 ●貴田 米吉 ●地域ふれあいまつり実行委員会 ●小宮山慈音

物品寄付者(敬称略) 吉兆グループ(3)

◆寄付の方法

- ①区社協窓口への持参 (月～土 9時～17時)
- ②銀行振込
- ★物品寄付についてもご相談ください。

◆振込先

横浜信用金庫 鶴見駅東口支店 普通042900
社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
善意銀行 中嶋 優子(ナカジマ ユウコ)

- 「福祉つるみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。
- 「福祉つるみ」では広告を募集しております。
- 一部地域では、障害者地域作業所が配布しています。
- 次号(第73号)は、平成25年10月1日発行です。

あなたの地区社協の取組

見守りなどを通じた
世代間交流の取組事例を
紹介します

矢向・
江ヶ崎
地区社協

「黄色いリボン」で 災害時の救助活動を迅速に

災害時、まず頼りになるのは隣近所。自力で避難などできる人はまず目印を掲げてから、近くの家の様子を探る…自助・共助の意識を高めて、救助活動をスムーズに行おうと今年2月、町内会加入世帯に「黄色いリボン」とその活用法をまとめたチラシを配布しました。リボンは手に入りやすいごく一般的なもの。地区センター、地域ケアプラザがイベントを開いた際、この事業のPRを通じてリボンの裁断を呼びかけ、ボランティアや老人クラブの協力も得て一定の長さに揃え、約1万世帯分を用意しました。

黄色いリボンは門扉や塀、ドアノブ、生け垣など目立つ場所に結びます。リボンが出ていれば「この家は助けを必要としている人はいません」のサイン。出ていない家では何かが起こっているかもしれない、という判断の材料にしようという狙いです。結んでおくのは3日間ほど。矢向・江ヶ崎地区であいねっと推進に取り組む関係者は、9月の防災訓練で実際に行き、周知徹底につなげたいといいます。



▲「黄色いリボン」を外からすぐに見える
ドアノブまたは門扉などに結びます

重要 **黄色いリボン**
今月！町内会加入全世界帯に配布！
～矢向の町のやくそく～

黄色いリボンとは…

災害時に、まず頼りになるのは「となり近所」です。そこで、矢向地区では、災害時に「黄色いリボン」を利用して、迅速な救助活動に結び付けることにしました。災害時に、各戸が道路から見えやすい場所に「黄色いリボン」を掲げます。これは「わが家は大丈夫だから、他の人を助けて」というサインです。

黄色いリボンが出ている **黄色いリボンがない**

この家では、今助けを必要としている人はいません。

この家では何かが起こっているかも？

▼町内会加入世帯に配布された「黄色いリボン」とその活用法をまとめたチラシ、リボン



▲子どもから高齢者まで世代を超えてボッチャを楽しみました

上末吉
地区社協

ボッチャ大会恒例化へ 世代間交流に手ごたえ

3月に末吉地区センター体育室で行われた上末吉地区ボッチャ交流会は、7町会の役員やスポーツ推進委員などがアイデアを出し合って実施したイベント。運営スタッフを含め100人近い参加で大いに盛り上がりました。

気軽に楽しめるスポーツ「ボッチャ」を通じて世代間の交流を図るのが目的。交流会当日は、上末吉あいねつの会を中心に運営され、期待どおりの手ごたえでした。

反省会では運営上の課題とともに、この催事を恒例化しようとの意見が多く出ました。各町会、子供会、老人会それぞれがボッチャを通じて顔の見える関係を広げれば、いざというときの共助につながり、防災意識を高めることにもつながっていくでしょう。



子どもと大人の交流を 広げる

鶴見中央
地区社協

住むまちに関心を向け、愛着を広げることができれば…世代間交流を図る場を作り、定着しました。

- クリーンキャンペーン 6月と11月、子供会(小学生50人位)と町会役員(80人位)が街を清掃
- 盆踊り大会 子どもたちも含めて500人位の参加
- 防犯・防災パトロール 12月20日～28日の夜8時～9時、小中学生と町会役員が「ドロボー用心・火の用心」と声をかけながらパトロール。鶴見中央地区連合会でも地区社協のサポートを兼ね毎月1回の防犯パトロールを実施

誰でも、気軽に 参加できるよう

市場
地区社協

ご近所どうしの「声かけ」を通じて、住民間のつながりをつくっています。また、誰でも気軽に参加できる場を多くつくっています。

- エアロビ教室 ママのリフレッシュ、子離れ・親離れの機会に
 - グリーンカーテンづくり 脱温暖化と世代間交流や地域のつながりを広げるために
 - ほがらか教室(月1回) 認知症予防や体操を行い、年1回のバスハイクも
 - さわやかウォーキング(月1回) 観光も兼ねて歩き、健康づくり、ご近所のつながりづくりにつなげる
- *このほか、配食サービスや会食会、子育てサロン、お祭りなど幅広い活動が行われています。

<http://ichiba-chikushakyo.jimdo.com/>

支えあい

人と人とのネットワーク



鶴見区を健康で住みやすい福祉のまちにするため、区民と活動団体、関係機関などが連携して取り組む鶴見区地域福祉保健計画。この計画の愛称が「鶴見・あいねつと※」です。

現在、18地区それぞれの実情に合わせ、継続的な懇談会や講演会、イベントを開催し、「あいねつと」のPRや意見交換を行いながら、地域活動の輪が広がることを目指しています。「自分のために」「誰かのために」「地域のために」できるところから一歩踏み出してみませんか？

※「たすけあい」「支えあい」「人と人とのネットワーク」をあわせたもので、公募で名付けられたものです。



鶴見・あいねつと

◎より詳しい情報を
インターネットでチェック!

鶴見・あいねつと

検索

<http://www.city.yokohama.lg.jp/tsurumi/information/torikumi/fukushi/ainetto.html>

- 鶴見区福祉保健課 事業企画担当 電話 510-1826 FAX 510-1792
- 鶴見区社会福祉協議会 電話 504-5619 FAX 504-5616